

2024年1月23日

株式会社 ハピネス・アンド・ディ

**鯖江市役所 JK 課×福井テレビ×内田プラスチック×ハピネス・アンド・ディによる
回収ペットボトルを利用したオリジナルサングラスプロジェクト！**

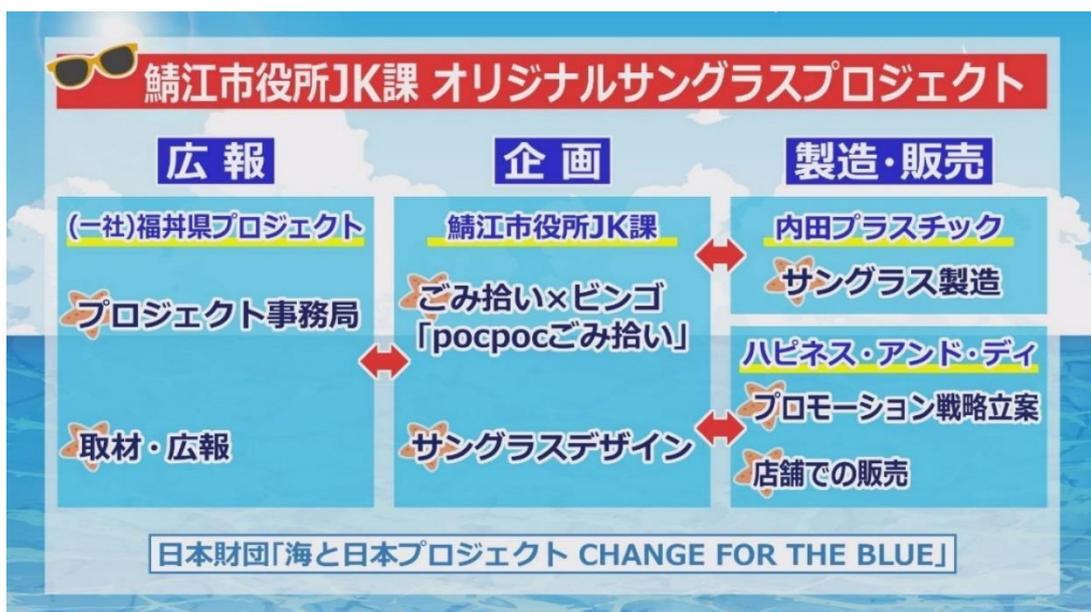
共同製作・商品化した「地球に優しいお洒落なサングラス」をハピネスにて販売

株式会社ハピネス・アンド・ディは、福井県鯖江市が2014年スタートの市民協働プロジェクト「鯖江市役所 JK 課」において、女子高生が中心となった海洋ごみ問題への取り組み活動「POCPOC（ぽくぽく）を探せ」で回収されたペットボトルを内田プラスチックと共同でエシカルサングラスとして商品化いたしました。2024年3月を目途にハピネスの店舗にて販売を開始する予定です。

「2040年、海は魚よりごみの量が上回るかもしれない」そんな可能性も指摘されている海の現状を知ってもらい、一人でも多くの方に海洋ごみ問題へ意識を向けてほしいー鯖江市の JK 達がサングラスに込めた想いです。

鯖江市役所 JK 課による海ごみ清掃活動やサングラスの製作販売までの過程などは福井テレビにて放映予定。

当社グループは、「サステナビリティ基本方針」に基づいた戦略の一つとして、海洋保護への取り組みを行っております。鯖江市役所 JK 課のオリジナルサングラスプロジェクトへの参画を通じて持続可能な社会の実現を目指してまいります。



<鯖江市役所 JK 課>

仮想的に行政組織の課名を模した女子高校生によるまちづくりグループです。発足は2014年。「行政から最も遠い存在」と思われながらも、独自の「ゆるさ」を持ち味に活動を展開。市民主役やジェンダー平等を掲げる鯖江市の象徴的存在です。メンバーは市内在住・通学者で延べ100人を超え、高校の現代社会の副読本に活動が紹介されるなど、大きな反響を呼んでいます。2022年には日本財団「海と日本プロジェクト」推進パートナーに就任。一般社団法人福井県プロジェクトとともに福井県内で海洋ごみ問題への取り組みを行っています。

鯖江市役所 JK 課
Sabae City Office JK section

https://www.city.sabae.fukui.jp/about_city/shiminkyodo/sabae_jk-kaproject/JKProject.html

<一般社団法人 福井県プロジェクト>

「福井」の井の中に点を付け、日本の井文化を福井から世界に発信するプロジェクトであり、『海・湖・山・里・川へのやさしさを目指して』というスローガンのもと、飲食から海洋ごみ問題解決など環境にやさしい循環型社会をつくることを目的としています。

<http://fukudon.jp/>

海・湖・山・里・川への
やさしさを目指して。



<海と日本プロジェクト>

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクト。

<https://www.uminohi.jp/>



<有限会社 内田プラスチック：本社 福井県鯖江市河和田町 >

創業以来、「プラスチックをとおして豊かな社会づくり」をめざして、「人や社会、地球環境とが調和をもって成長することのお手伝い」を会社の行動指針としています。日本で最初にPETボトルをリサイクルして、軽量で実用強度の有る眼鏡フレームを開発。

<https://www.uchid.com/>

販売開始日は2024年3月を予定。テレビ放映、販売の詳細は後日プレスリリースいたします。

以上

[お問い合わせ先] 株式会社ハピネス・アンド・ディ

社長室 TEL:03-3562-7525

商品本部 TEL:03-3562-7526

E-mail: ir@happiness-d.co.jp